

えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。〈学校HP <https://isawachu.edumap.jp>〉

合同トレーニング

冬期間の部活動の充実をめざして、1・2年生全員が同じ内容に取り組み、体力やチームワークの向上をめざす活動を行っています。

各部の部長やキャプテンを中心に実施するもので、内容は体育の時間に行っているトレーニングメニューとしています。寒い時期ですが、熱心に元気に運動しています。



新しいウェブサイト

1月から、学校ウェブサイト（ホームページ）を新規に開設し運用を始めています。これまで掲載していた内容に加え、新しい形での情報発信をめざしていきたいと思っています。機会をとらえてご覧いただきたいと思っています。

新しいURLは次の通りです。

<https://isawachu.edumap.jp>



学習コンクール

学習委員会の取組として、今回は英語での実施となりました。事前に練習や準備を重ね、当日を迎えるものです。合格率は、1年65%、2年80%、3年90%でした。

時間をかけて取り組むことで、できるようになる、わかるようになることに価値があると思います。また、結果に関わらず、みんなで向上をめざすことも大切な活動です。

県アンサンブルコンテスト

14日に奥州市文化会館大ホールで開催され、本校から打楽器四重奏とフルート四重奏

が地区代表として出場しました。

準備した成果をしっかりと発揮する演奏を披露しました。審査の結果、どちらも銀賞を受賞しました。今回の成果をこれからの全体の練習や活動につなげてほしいと思います。

読書の魅力

図書委員会の取組として、例年行ってきたビブリオバトル（本紹介と質疑応答などのコミュニケーション活動）ですが、今回は校内放送による本の紹介に形を変えて実施しました。

読んだ本の内容や感想について実感を込めて話すことで、単なる本の紹介にとどまらない強いメッセージになっています。

登下校の送迎について

子どもたちの安全な登下校について、いつもご協力ありがとうございます。一番寒い時期を迎えていますが、家庭での車両による送迎について、次のように子どもたちにも話しています。再度ご確認をお願いいたします。

- 1 登校・下校共に、校舎北側の体育館側駐車場の右折進入・右折出庫は、安全確保のため禁止としています。
- 2 放課後に家族の迎えを待つ場所を、校地内（体育館北側）としています。
- 3 施設側の上承を得て、胆沢支所（建物は、

17時15分に閉鎖）と胆沢図書館付近も、公共マナーを守った上で、迎えを待つことのできる場所としています。

繰り返しとなりますが、送迎の際の待ち合わせ時間や場所の確認、自転車の利用を含め、安全な登下校へのご協力をお願いいたします。

1月24日～30日は、

全国学校給食週間です。希望メニューや企画給食が実施されています。取組をきっかけに健康や食文化について考えたいものです。

高1調査⑥「会話2」

お父さんと会話しているか

- ① 学校でのできごとについて
よく15.0% ときどき28.2%
- ② 友達のすることについて
よく10.2% ときどき24.5%
- ③ 将来や進路のことについて
よく11.6% ときどき28.7%
- ④ 勉強や成績のことについて
よく12.6% ときどき29.8%
- ⑤ 社会のできごとやニュースについて
よく11.8% ときどき25.6%

父親との会話は、母親との会話に比べると少なくなっている数値が示されています。

各家庭での生活状況は多様化しており、一概には言えないことですが、家族（大人）が子どもの様子を知ることや共有することは、とても大切で、必要なことだと思います。